

目 次

はじめに：ふたつの戦後から現在へ

| | |
|---------------------------------------|----|
| 序 章 「現代日本の政治」をどう論じるのか： 「ふたつの戦後」の意味 | I |
| 1 はじめに | I |
| 2 戦後改革の意義 | 2 |
| 3 「55年体制」の形成と崩壊 | 6 |
| 4 ポスト「55年体制」：新しい体制の成立？ | II |

第 I 部 政治の主体

| | |
|-----------------|----|
| 第 1 章 政党と政党システム | 32 |
| 1 はじめに | 32 |
| 2 政党の目標と機能 | 33 |
| 3 政党システムの形成と変容 | 35 |
| 4 組織としての政党 | 44 |
| 5 政党の今後 | 51 |
| 第 2 章 利益団体 | 56 |
| 1 はじめに | 56 |
| 2 大衆社会と利益団体 | 57 |
| 3 戦後日本政治と利益団体 | 59 |
| 4 政権交代と利益団体 | 65 |

第3章 「新しい政治」からカウンターデモクラシーへ—— 79

- 1 はじめに 79
- 2 「静かなる革命」 81
- 3 政治参加と市民運動 83
- 4 社会運動論 85
- 5 ソーシャルメディア（SM）の活用とカウンターデモクラシー 88
- 6 日本の現状と課題 91

第4章 首相のリーダーシップと政治体制—— 99

- 1 はじめに 99
- 2 岸信介首相：初期55年体制の波乱 102
- 3 田中角栄首相：60年体制の形成 106
- 4 小泉純一郎首相：60年体制の破壊へ 110
- 5 おわりに 115

第5章 官僚・公務員・役人—— 123

- 1 はじめに 123
- 2 公務員 125
- 3 官僚優位論と政党優位論 130
- 4 官僚の役割は何か？ 134

第Ⅱ部 政治の場

第6章 選挙と投票行動—— 142

- 1 はじめに 142
- 2 代表と選挙制度 142
- 3 投票行動の理論 147
- 4 現代日本の選挙制度と投票行動 149

第7章 政策過程 ————— 160

- 1 はじめに 160
- 2 政策過程とは何か 160
- 3 課題設定（アジェンダ・セッティング） 161
- 4 政策決定 164
- 5 政策実施 169
- 6 政策評価 171
- 7 政策終了 174

第8章 国会 ————— 179

- 1 はじめに 179
- 2 議院内閣制の類型 179
- 3 日本の国会政治 181
- 4 主要な活動機関：本会議と委員会 187
- 5 ねじれ国会と予算関連法案 191
- 6 議員立法の役割 194
- 7 国政調査権とその実効性 196
- 8 国会審議活性化に向けて 198

第9章 司法 ————— 203

- 1 はじめに 203
- 2 司法政治 204
- 3 司法制度改革 215
- 4 おわりに 219

第10章 地方政治 ————— 224

- 1 はじめに 224
- 2 二元代表制 225
- 3 知事選挙から見る戦後日本の地方政治 228

4 地方選挙と政治過程 232

5 おわりに 241

第1章 政治と情報 247

1 はじめに 247

2 情報と政治との関係 247

3 マスメディアと政治 249

4 インターネットと政治 252

5 インターネットと選挙 257

索引